明治四十二年五月七日（金曜日）　第百二號　（一）
日曜祭日の翌日休刊
（明治四十一年十二月二十三日第三種郵便物認可）

# 京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

## 外國貿易旬報

關稅局の調査に係る四月下旬外國貿易旬報左の如し

| 別 | 本年分 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 輸出品價 | 二六二、七一四 | [illegible] |
| 輸入品價 | 一、三六八、〇五三 | [illegible] |
| 計 | 一、六三〇、七六七 | [illegible] |
| 輸入超過 | [illegible] | [illegible] |

本年貿易額の港別左の如し

| 港別 | 輸出額 | 輸入額 | 計 |
|---|---|---|---|
| 仁川 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 釜山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 元山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 城津 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 京城 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 平壤 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 木浦 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 群山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鎭南浦 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新義州 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 計 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

次に本年各港の貿易額を前年同期に比較するに左の如し

| 港別 | 輸出額 | 輸入額 | 計 | 前年一月以降本旬迄の累計 |
|---|---|---|---|---|
| 仁川 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 釜山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 元山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鎭南浦 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 京城 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 木浦 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 馬山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 群山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 城津 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新義州 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 計 | 四、六六八、九九六 | 二、九一八、九一七 | [illegible] | 一六、五九七、九一五 |

●輸出重要品表●

| 品名 | 本年分 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 米 | [illegible] | [illegible] |
| 大豆及小豆 | [illegible] | [illegible] |
| 鮮魚乾魚及鹽魚 | [illegible] | [illegible] |
| 棉花 | 一九、〇二〇 | [illegible] |
| 牛皮 | — | — |
| 人蔘 | 六、八五二 | 二七、〇六八 |
| 生牛 | [illegible] | [illegible] |

●輸入重要品表●

| 品名 | 本年分 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 小麥粉 | [illegible] | [illegible] |
| 食鹽 | [illegible] | [illegible] |
| 酒類 | [illegible] | [illegible] |
| 砂糖及精糖 | [illegible] | [illegible] |
| 打綿 | [illegible] | [illegible] |
| 生金巾 | [illegible] | [illegible] |
| シーチング | [illegible] | [illegible] |
| 晒金巾 | [illegible] | [illegible] |
| 日本木綿 | [illegible] | [illegible] |
| 麻布 | [illegible] | [illegible] |
| 絹布 | [illegible] | [illegible] |
| 煙草 | [illegible] | [illegible] |
| 石油 | [illegible] | [illegible] |
| マッチ | [illegible] | [illegible] |
| 石炭 | [illegible] | [illegible] |
| 木材及板 | [illegible] | [illegible] |
| 綿糸 | [illegible] | [illegible] |
| 鐵 | [illegible] | [illegible] |
| 鐵條及鐵附屬品 | [illegible] | [illegible] |
| セメント及石灰 | [illegible] | [illegible] |
| 紙 | [illegible] | [illegible] |

## 文苑

●尨大の圖　むき

長いものは天井より下つた襷さのみ思ひ居り愚かさよ、チャンコロの天秤棒の長きには實に驚きたり、而も棒の眞ん中を肩に當てるに非ずして前の方の一端を肩に當て思ふ存分後ろに突き出すなり、其の不恰好き加減には思はず路傍の人をして一笑を禁せざらしむ、蓋し之れ大陸的國民の象にして而も尨大にして縮りなき國土に生れし證左なりソレはサテ泥棒通り往返綿棒の邊り斯の如きベラ棒の棒を振り回はされては溜つたものに非ず

●紳士とは何ぞ●　片々子

フロックコートに金時計、花柳の街に巾を利かす輩、決して紳士なる乎、否々、紳士とは國家的觀念あり、父母に對して孝、子に對して慈、妻に對して親切、友に對して實意あるものならん、紳士たるには必ずしもフロックコートを要せず、況やシルクハットをや、況や花柳の街に足を入るゝを要せず、現今京城邊に紳士として人も許し、自らも斯く思ふもの果して資格ありや否や

●新嫁●　つゝみ

二九がみぞれの新嫁か
歸る夫を待ちか顏の
雪のはだなす細腕を
あらはに出して針仕事
胸にゑがきし結方を
針を重ては一人笑む
西嶋山に傾く夕日
ねくら慕ふて歸る鳥
門つてに聞く靴の音
季ならぬ紅葉散して一人笑ね

## 佐倉宗吾（七十三）　眞龍齋貞水講演

圓「アヽ左樣か、それで愚僧も安堵いたしました　五「御心配なさいますな、大言を吐くやうでございますが、私もこれ、以前は上州の長脇差でございます、人に頼まれた事は、厭と云ふ事は出來ませぬ性分、終ひ鄕國で大きな間違をして、人を叩つ斬つた所から、到頭江戶へ逃れまして、此上野の有難い御威光で、今ぢや三十六坊樣へ御出入の御駕籠屋でございます、何事に付きましても、上野の息が掛つて、斯うして氣樂に月日を送つて居ります、誠に唯今御手代り樣の仰せられます通り、噂に承つて居りますのは、堀田樣が大層强情な殿樣で、先頃御領分の百姓が、堀田樣の上屋敷へ、御門訴を致したり、御大老樣へ御駕籠訴に及んだと云ふ事を聞いて居ります、打てば響くで、大分世間の噂に上つて居りますから、私共も承知して居ります、凌雲院樣や、又貴僧樣のやうな御方樣が、御情けを掛けて居らつしやる事も、全然知らぬ事はございませぬ、少しは切ひ數は嗅いで居ります、貴僧樣がさう云ふ御頼みなら、自家には若い小確乎した野郞も居りますから、其奴を三人ばかりと、私が附添ひまして、公津村へ乘込んで參り、而して何とか萬事の事も取計ひます、公津村まで往かれねえなら、又往かれねえやうに、道中に工風もあります、宜しうございます、私が御引受を致しました、此五郎兵衛が生命に代へても、宗吾樣を先方へ御送り申し、又此方まで御送し申します、必ず御安心と……ひます　圓「其方が御請合つてくれゝば愚僧も滿足である　五「イエ勿体至極もございませぬ、それぢや早速支度をして參りますから、暫く御待ちを願ひます　夫から井筒屋五郎兵衛が、御手代り樣へ、暇乞をして一旦自家へ戾つて參り　五「これ登和や、今歸つて、女房のお登和が　登「オヤ御歸りなさい、何の御用でした　五「あの圓珠院公敬樣から內々の御頼みを受けた　登「さうですか、如何な事ですね　五「なにのう下總佐倉の御領分の公津村に、宗五郎樣と謂ふ名主樣がある、其宗吾樣の事で　登「へエー然うですか　五「俺なんぞア土百姓の名主ぐらゐ、何とも思つて居ねえ、云ふなア斯うして始終上野三十六坊の、御駕籠人足の人入をして、宮樣の御威光を頭に戴いてゐるから、百姓なんア位でゐたが、イヤどうも此宗吾と云ふ人は偉い者で、手前など未だ能く知るめへが、御大老樣はじめ凌雲院樣、皆樣が御心配なすつて居たが、此度愈々生命賭の仕事をなさるに就いて、圓珠院樣の御情けで、鄕國へ一寸小戾りをなさるんだ、所が道中堀田の役人が、鵜の目鷹の目で見張つてゐるから、萬一縛捕られた日にや、此願望みを達する事が出來ねえ、それで圓珠院樣の御情けで、無事に鄕國へ送つてくれと、俺への御頼みだ、就いちや俺も是れ、負けるのは嫌ひ、人の事なら火の中へでも飛込まうと云ふ、有つて生れた氣性だ、連添ふ女房の手前だから、能く知つてるだらう　登「そりやもう委ア知つてらアね　五「所が斯うして俺のやうな者でも、御頼みを受けて見りや、何うしても圓珠院樣の思召に適ふやうにして上げてゑと思ふから、如何な事があつても、生命を捨てゝも、宗吾樣だけは、此方へ歸つて來るやうに取計らうから、萬々一、俺に間違があつても、手前泣面をかくなよ　登「ナアニ、親方が云ふ事なら、萬一さう云ふ量見で居るんだから、萬一さう云ふ事がありや、妾ア女ぢやあるけれど、後事は屹度引受けます　五「ム頼むぞ、ヤイ、三階の野郎……三次ッ　○「へ、オウ、親方が呼んでる　三「少うし親方、御待ちなすつてくんなせね　五「ナニッ　三「少うし御待ちなすつてくんなせね、今こゝの所へ邂つて宜しいが出來るんだから　五「ナニ、又何か行つてやがる、早く降りて來い　三「へ……

京城新報

# 漢城韓人の窮迫

ハーミット王國の首都として、李朝の城廓として五百有餘年間繼續し來れる漢城も時勢の變遷に伴ふて社會の組織に變動を起し今や將さに過渡時代の通弊たる混沌の狀態を表現し來れり、回顧すれば建都以來時に專制なる君主の爲に非常の壓抑を受け、或は政權爭奪其他の爲に慘憺たる歷史を有すると雖も、代々の漢城住民は恐らくは韓國中に於て最も榮華を極めたるなり、漢城住民の美衣美食其驕奢は地方住民の常に羨望する所なりき、斯の如く從來地方住民より最も幸福なるか如く羨望せられたる漢城住民は今や如何なる狀態に瀕しつゝあるか、余輩の見聞する所を以てすれば漢城廿萬の韓人は概して生活の困難に惱まざるものなし、眞に生活の困難を感せざるものは僅々數百人に過ぎざらん、而して韓人等の言ふ所を聞くに斯の如く慘たる生活難に陷りしは全く政治上の變動より來れる也と、果して彼等の言ふ如く單に政治上の變動のみに因るに非ずと雖も、由來漢城は富の生產地に非ずして富の消費地也、此消費地の住民は從來如何にして生活しつゝありしか、第一は王室を中心として之を圍繞し、直接間接に王室より出る富の分配を受けたり、第二は多數の官吏あり軍隊ありて此等が撒布せる富を受けたり、第三は最も惡弊たる賣官賄賂にして年々歲々漢城に持込まれたる金額は決して尠なからざりき然るに保護政治の施行以來宮中の中心たりし宮中は肅淸せられ、韓人官吏の數は急速に減じ、軍隊は解散せられ、賣官賄賂の弊風は杜絕せらる、之が爲に漢城韓人に分配せらるゝ富は著しく減少したり斯く富の分配に變動を生じたる結果は到底昔日の生活を續行する能はざるに至れり、今尙舊組織の渦中にある漢城廿萬の韓人は今や其生活を維持する能はず、曩日起りたる手形組合に於ける多數除名事件の如き、漢城商業會議所が政府に向て救濟請願をなしたるが如き、支那商人の掛賣禁止決議の如き總て是れ漢城韓人窮迫の反影に外ならず、現今の經濟組織にては漢城廿万の韓人が其生活を維持する能はざるを證明すると共に如何に彼等が窮迫しつゝあるかを推知すべき也、兩三年來地方に移住するもの續々あり、是亦漢城生活の困難を證するものにあらずして何ぞや、余輩は韓人等の言說を全然信ずるものに非ざるも、爲政の局に當るもの以此慘たる現狀を冷淡に看過すべきものに非ず、何となれば此等廿萬の困難窮迫は自然保護政治の上に惡影響を波及し來らずとせず、新舊組織の過渡時代には總てを圓滿に行ふ能はざるは[illegible]事と雖も、舊組織を破壞したる上は新しき組織を與へざる可らず人類の最も痛切に感ずる者は胃腑の問題也住人の多數が漏雨の破產に空腹を叫びつゝありては、宮中肅淸も保護政治も謳歌するの勇氣なし、爲政者たるものは須く新政の恩惠を彼等の頭上に均霑せしめざる可らず饑餓の下に飢渴を叫び、救濟に騷ぐが如き事ありては列國に對しても甚だ不面目也、當局者は宜しく經濟組織を改善し以て新政の發光を仰がしむるに至らしめざる可らず

## 日韓人親睦會

日韓人親睦會開かれんとす余輩は此擧が何人に因つて唱導せらるゝとも衷心より贊成して止まざるなり、由來半島の繁榮は日韓人の共同經營に俟ち共同經營の基礎は親睦にあるを以てなり

## 觀光團歸らんとす

伊藤劇幕台の景物韓人觀光團不日歸らんとす余輩は彼等團員が得たる檢校の免狀に因つて其得意なる鍼灸術に幾許の進步を加へたるかを見んと欲す

桑港電報

### ▲伊知地司令官演說

米國艦隊の催せる日本練習艦隊歡迎席上に於て伊知地司令官は『日米兩國は今や互に其の眞意を了解し國交上全く誤解の餘地を存せざるに至れり』と述べ大に米國人の喝采を受けたり（五日東京經由）

東京電報

### ▲都督府廢止說

關東都督府を廢止すべしとの說一部有力者の間に唱道せられつゝあり（五日夕發）

### ▲專攻科の廢止

文部省は斷然高等商業學校の專攻科を廢止する旨を言明したり（同上）

外報一束

### ●波斯內亂と露軍

波斯の首都テヘランにおいては四日の夕即ち皇帝誕生の佳辰を以つて憲法復活に關する宣言を發表すべきことを約束せられ且選擧法は既に裁可せられたるに拘らず露國軍隊は更に新に波斯領のジュルファに到着しタブリッズ市に對しては直に步兵、コサック騎兵、及び砲兵を派遣せられたり

### ●獨逸の財政案

獨逸議會財政委員會內の保守黨員、中央黨員及び波蘭黨員は政府が財政改革案中最も重要なる部分なりと公言したる二三稅案を否決する爲合同一致したり是れ宰相に對しては其の保守黨の意見を尊重するの意あるを示し然らずんば衝突起るべきを警告せるものなりと見るべし

### ●ル氏の獅子獵獲

ルーズヴエルト氏は初めて獅子三頭を獵獲せりといふ報紐育に達したり

### ●郵船公司開業

淸國が露國の航運業に對抗するため昨年設立したる郵船公司の第一航は來十六日開始し黑龍江沿岸に向け哈爾賓を發する筈

### ●鐵路と麥粉上騰

黑龍江鐵路敷設地方にありては麥粉非常に上騰し麵麭一袋二十哥なりと

東京電報

### ▲保險會社疑獄事件

生命保險會社疑獄事件[illegible]裁小澤男本日喚問さる（六日夕發）

### ▲新聞條例公布

貴衆兩議院を通過したる新聞紙條例本日公布さる

### ▲侍從武官差遣

天皇陛下[illegible]淸國に差遣さる

### ▲橫井代議士辭表呈出

日糖事件にて拘引中の橫井代議士は辭表を呈出せり

### ▲小松書記官打消

治外法權撤去の交涉に關し小松統監府書記官は韓國司法制度完全し居らざるを理由として之を打消せり（六日發）

雜報

### ●副統監歸着期

曾禰副統監は昨六日午前九時木浦發今七日午前群山へ向け出發八日夜歸京すべき旨其筋へ電報ありたりと

### ●屠獸規則審査

屠獸に關する規則案は法令審査會に於て種々審査の上多少の修正を加へ可決したる由なれば不日之れが發布の運びに至るべし尙同規則は從來施行されつゝある庖肆規則に代るべきものなりと云ふ

### ●金融組合と動產擔保

從來金融組合の貸付擔保は重もに不動產に限りたれども今後は動產物も擔保として貸付を爲すべき筈にて之れを實行するには倉庫の必要あるに就き過日の諮問會議に於て之れを諮問したるに地理上の關係より必要とせざるもの一二ありしも其の他は悉く贊同したるに就きては度支部より相當の補助を與へて倉庫の建築を爲す筈なるが愈々倉庫の新築せらるゝ時は動產を擔保として貸付を爲すべしと云ふ

### ●統監政治の改革

伊藤統監今回歸國の目的は主として統監府官制の改革を斷行して冗員を淘汰すると共に權衡上韓國內閣の一部をも改正し現在の二三省に大臣を置く外他は悉く長官制度に改め其經過如何によりては統監自身の進退をも決する次第なりと云ふが統監の優柔不斷なる果して此英斷を敢行し得るや疑はし尙ほ本國に於て統監政治の手緩きを慨し數々統監に迫るものある程なるより統監も今や機至れりとなし斷然所信を貫徹するに決したる次第なりと云ふ（東京每日）

### ●地方費法の說明

昨六日午後六時澤田地方局長は目下度支部に於て開會中の財務監督局長會議に列席し地方費に關する說明を爲したりと

### ●慶州古跡の保存

曾禰副統監が今回慶州に於ける新羅の古跡を視察したる際の議に是非此跡を國寶として保存する必要あり歸任の上はこれが保存に付韓國政府へ諮るべしと

### ●松平監事農事視察

東拓監事松平子爵は昨日事業部の伊藤參事を隨へ黃海道、載寧、鳳山、黃州方面に於ける驛屯土其他の農事の狀況視察の爲め出張したりと

### ●野田監事の調査

野田東拓監事は入京以來每日午前十時より東拓會社に出社し總會に報告すべき諸問題の調査を爲しつゝありと

### ●中央農會種牛配布

豫て中央農會にて飼養中なりし種牛は今般鎭南浦及平壤の同支會に各一頭義州へシンメンタール牝牡各一頭を近日配布すべしと

### ●傳習所と補助金

古莊幹實氏の經營に係る染織業の大邱實業傳習所は曩に農商工部に向つて補助金の請願中なりしが本年度は六百圓下付さるゝ事になりたりと云ふ

### ●文官普通試驗委員

荻田統監府書記官は本年京城に於て執行さるべき文官普通試驗委員を命ぜられたり

### ●檢疫所の新設費

農商工部にて牛疫豫防の爲め檢疫所を新築すべき事は既報の如くなるが愈々豫備金中より檢疫費一萬二千四百四十八圓、檢疫所新營費二萬一千〇十一圓を支出する旨公布されたり尙檢疫所設置の場所は目下未定なるも多分釜山に新設せらるゝならんと

### ●法律學校設立計畫

在韓國京都帝國大學法科大學出身者は京城に私立法律學校を設立せんとて目下寄り寄り協議中の由なるが其敎科程目は日本に於ける私立法律學校に則り洽ねく日韓人に對し邦語にて敎授する筈なりと云ふ

### ●發賣禁止書名部數

出版法實施以來治安妨害と認められ一昨五日付を以て出版法第十三條に依り其發賣頒布を禁止されたる書類は越南亡國史、國漢文及國文の二種、二十世紀朝鮮論、幼年必讀及び其釋義各上下、中等敎科書、東國史略上下、禽獸會議錄、笑話の十一なりと尙同法發布以來の出版請願數は總べて十二部なりと

### ●水產組合の擴張

在韓邦人漁業者の設置に係る朝鮮海水產組合は從來單に日本人漁業者のみの機關たりしが韓國政府は同組合の事務を擴張せしめ韓人漁業者の取締機關とも爲さしめん目的にて補助金を交付する筈なるが其の結果該水產組合は日韓漁業者の便宜を計る爲めに在來本支部の外に新たに出張所十一箇所を設置し日韓漁業者の爲めに漁業出願、水難救濟、衞生保護を爲すべしといふ

### ●出張所設置の個所

朝鮮海水產組合にて設置すべき十一ヶ所の出張所は從來の本部釜山、支部馬山、木浦、群山、仁川、鎭南浦、新義州、元山、城津及淸津の外蔚山（長生浦）迎日灣（浦項）巨濟島、長承浦（入佐村）統營、濟州島、麗水、法聖浦、安興鎭、龍湖島及何日里浦等なりと

### ●人夫賃低減方交涉

仁川穀物市場に於ける人夫賃は他港のそれに比し頗る高率なるものあるを以て仁川穀物協會及び沖商會にては之れが低減の計畫を立て其の機の至るを待ち居たるが愈々去る四日午後一時より穀物協會樓上に於て人夫代表者總信廳と會見し約十時間の交涉をなしたるが人夫側に於いても即時に解決すべき問題にあらざるを以て來る十日何分の回答をなすことゝし散會したるが協會にては之れと同時に日本人側人夫及び艀業者にも低減の交涉をなしたる結果之れ亦來る十日回答をなす筈にて散會したりと

### ●運動會と模擬店

內部關係官廳の聯合運動會は既報の如く來る九日奬忠壇に於て[illegible]たるが當日會場にはビール、淸酒、團子等の模擬店を開く筈にて廳員の家族は勿論洽ねく有志の來會を歡迎すべしと

### ●咸北鯨捕數

咸北鯨長箭に於ける今春の捕鯨は極めて不漁にて四月二十二日までに漸く二十九頭を獲たるのみなるが來月上旬頃を以て蔚山に引き揚ぐべしと

### ●鬱陵島と命令船

鬱陵島は夏季兩三回の郵便あるのみなるより同島の在住民韓人四千八百人は非常の不便利を感じ居れるが今回同島民は命令航路船の寄港を其筋へ請願したりといふ

### ●昨日の招魂祭

既報の通り招魂祭は昨六日午前十時より南山本願寺別院本堂に於て執行されたるが初めに齋詞、僧侶の讀唱あり次で祭主熊谷民長及大久保軍司令官各隊代表者、遺族等の禮拜ありたるが當日の重なる參拜者は前記の外石塚長官代理、若林總監、統監府員、赤十字社員及愛國婦人會員等無慮數百名あり尙午後三時より參拜者一同に神酒の饗應ありたり

### ●菊池局長の登廳

菊池商工局長は五日夜着京、昨六日登廳執務したり

### ●勝田局長着期變更

勝田理財局長は昨夜入京の筈なりしも本七日午後八時二十分南大門着列車にて入京することゝなりたり

### ●韓國各地の金融

韓國各地の金融狀況に關し某銀行家の調査せる所に依れば左の如し

▲京仁方面 前月來著しく閑散に陷りし商況は本月に入るも更に恢復の模樣なく益々不振を極めて各銀行共放資に苦む狀態にして金融頗る緩漫なるも韓人側に於ては二三の不渡手形及支拂停止を生じたり此の原因は要するに日韓兩國經濟界の打擊を受けたると共主なるものにして之を細分せば左の如し但甚しき影響なく漸次鎭靜に趨きつゝあるは欣ぶべし

第一、日本に於る金融逼迫の影響を受けたること（イ）日本側銀行の警戒（ロ）銀行の態度に倣ひ各資本家並に金貸業者の警戒引締を爲したること

第二、米價及大豆價格下落の影響を受けたること（イ）米穀貿易及取引減退の爲め米穀商人の困難せること（ロ）農民の運轉資力減退したること從つて購買力の減退代金收立の困難、貸金回收の困難を招きたること

第三、淸國商人が舊正月より韓人に對する延取引を停止し之と取引ある者爲めに資金運轉に窮したること

第四、暴徒の影響を蒙りたること即ち地方產物の出廻及品出を惡るくしたること及小資金家又小金貸業者の內地を引上げたること

第五、日韓人共日露戰爭後不動產價格の騰貴に眩惑し好んで之に投資したると（イ）從來商業銀行にて一時の必要上不動產に投資したるもありたるも漸次本然の營業方針を執るの傾向を生じ且（ロ）市況不振に伴ひ不動產の價格下落したる爲め不動產の擔保價格を低下せしと共に從來の投資力固定したること

第六、交通通信機關の整備に伴ひ取引狀態に變化を來したるに拘らず韓人は時勢の變遷を知らず悠々舊夢に耽りたること

▲平壤方面 平壤及鎭南浦方面の商況不振金融梗塞の感あるも舊正月中各商人共休業同樣の体なれば著しき資金の需要なく金利更に異動なし

▲釜山大邱方面 舊正月後韓人の出市少く捗々しき取引なかりしも客月來相當の荷動きより稍活氣を生じたるも金融概して緩漫なり

▲木浦方面 取引閑散の爲め金融一般に緩漫なるも地方に依り今尙暴徒の橫行甚しく穀類の搬出困難にして納稅に苦み金融逼迫個人間の金利は非常に暴騰せり

▲群山方面 輸出不振の爲め輸入品の賣行亦良好ならざれば更に資金の需要なく金利前月に異ならず

▲元山方面 輸出不振の折柄明太放資の未だ回收し來らざると葉錢減少等の爲め漸次沈滯せり然れども各銀行業者は互に相警戒して貸出手控模樣なり

▲淸津方面 嚴寒中の常として商況益々不振金融引續き緩漫なるも諸般の建築工事未だ休止同樣の姿にて資金の需要少し

### ●龍岩浦漁業出願數

朝鮮海水產組合龍岩浦出張所にれいて取扱ひたる出願件數は總べて申告漁業のみにして流し網三件あこう網十一件計十四件にして尙每日出願者あり組合に加入せる人員數は三十三名に達せりといふ

### ●蠶業補助金の內容

三浪津蠶業傳習所は二十名以上を收容し四ヶ月間養成するものにて韓國政府より本年度三百圓を下附し即ち五月に二百圓七月に一百圓の割合を以て交附することに決定せりと

### ●群山近海本年漁況

本月十五日頃群山港に集まりたる漁船は三四十艘にして蝟島には漁船六百艘以上集合し何れも鮟鱇網を以て石首魚の漁業に從事中なるが本年は閏月の爲め時期稍々早く未だ多額の漁獲あらずと雖も舊曆三月の朔日潮には約二十萬の石首魚を獲たる由にて此の趨勢より推せば本年は定めて好漁なるべし

### ●荒井次官の歸任期

京都滯在中なる度支部次官荒井賢太郎氏は來る十二三日頃歸任すべしといふ

### ●市原盛宏氏歸城期

東上中なる第一銀行韓國支店總支配人市原盛宏氏は來る十二日頃歸城すべしとの事なり

### ●中村農務局長歸任

去月卅日より平壤に於ける中央農會支部總會に列席の爲め同地へ出張中なりし中村局長は歸途開城模範果樹園を視察し一昨五日歸任せり

### ●戶叶書記長の歸城

東上中なりし京城日本人商業會議所書記長戶叶薰雄氏は昨夜八時二十分南大門着列車にて歸城せり

### ●出入船舶と上陸者

一昨日の仁川入港船は南越、矢崎、隅田川、溫州の四隻出港船は隅田川丸一隻にして上陸者男二百六十五名女二十名乘船者男二十名女七名なり而して目下碇泊中の船舶は揚武、南越、東照、矢崎、溫州、龍湖、三尙、錦江、燕、住の江、京城號の諸船なりしと

### ●木杯下賜

第一銀行咸興出張所主任小西春雄外十一名は咸興尋常小學校新築基金に金員を寄附したる廉により曾禰副統監より夫れ〳〵木杯一個を下賜されたり

### ●碧眼畫伯の入京

虎繪を以て有名なる畫伯橫地碧眼氏は昨日入京目下旭町一丁目の佐藤旅館に滯在中なるが滯在凡そ一ヶ月の豫定を以て廣く揮毫に應ずる筈なるが同氏の虎繪は嘗て天覽の榮を得し事ありと

### ●金山郡金融組合

金山郡にては今回同郡守外八名、善山郡より二名、開寧郡より二名都合十二名の委員に依り金融組合を組織し本月上旬より實施する事となりたりと

公人私人

▲森本俊之助（水原林業事務所長） 五日歸任す

▲北條勸（度支部二等主計） 同上九州旅館

▲藤本充安（島根縣事務官） 六日午前退京歸任の途に就けり

近事片々

▲統監 政治の改革伊藤公の英斷抔との說は何處から飛出したか事實ならば甚だ結構

▲改革 は統監府を始め韓國各部觀察道に及ぶ觸れ聲は甚大なるも實際は些と險呑也

▲各部 の廢合を行ひ大臣は二三人にして他は長官制度となすべしと本氣なら面黑し

▲觀察 道も幾多廢合すべし抔との說なるが伊公に斯る英斷果決が出來るかは疑問也

▲併し 伊公歸任するならば何とか面目を一新する丈の事をするは考丈はあるべき也

▲胸案 は成るも斷行をなし得ざるが伊公の缺點今次の風說も大山鳴動鼠一疋の類乎

▲韓太 子三越の兒童博覽會に臨み獸類の雜居せるを見て喧嘩せぬやと日比翁に問ふ

▲日比 翁至極睦ましと答ふ太子感歎然らば日韓人の和睦せざる理由なしと與に然り

▲雖然 日韓人の不融和ありとせば恐らくは是れ韓人の猜疑心に基く所多きに居らむ

▲太子 の俐發更に一步を進むれば其理由を明にせられむ實に行末賴母しき御方に候

▲蒙古 トルハタ王振武學校を優學にて卒業せられ近々歸國の途に就かるゝとの事也

▲王及 妃は帝國を去るに頻に名殘りを惜まるゝ帝國民も然り同じく王の去るを惜む

▲卜王 元來頗る平民的淸國風の貴族的傲態なし而も頭腦明晰前途必ずや光榮あらん

▲小松 原文相高商問題に就き柄になき蠻勇を揮ふ入閣以來大分に桂式手腕を覺得す

▲次官 に今少し大人物を得ば英太郎文相或は効を做さんも吏才一方の岡田ではダメ

▲近時 文相の遣り方は角を矯めて牛を殺すが如き觀あり今少し大局に眼光を注げ矣

▲波斯 の騷亂は終に露軍によりて鎭定されたり露軍は終にタブリッツを占領したりと

▲英國 亦露軍の行動に贊す波斯は英露兩國の勢力範圍となる獨逸は啣指の姿態也

▲政治 上に於ては英露に敗るも商賣にては獨逸が專有せる委有と仵れても唯起きず

▲雜誌 朝鮮の五月號を讀む体裁日を逐て完備し記事又豐富にして讀むべきもの多し

▲殊に ヒマラヤ山人の人物評は尤も面白く讀まれたり庶幾くは龜硯益々雄健なれや

▲感心 新聞三面記事に近頃情死の報道多し春の陽氣に情死の多きは甚だ不思議に候

▲世間 に能くある情死噺し義理と苦痛が原因で戀で死ぬる者少しとは全く事實に候

東京電報

▲保險會社疑獄事件 信州北陸 (六日夕發)

▲新聞條例公布 院を通過したる新聞紙條例本日公布さる

▲侍從武官差遣 天皇陛下 […] 韓國に差遣さる

▲横井代議士辭職 日糖事件にて拘引中の横井代議士は辭表を呈出せり

▲小松書記官打消 治外法權撤去の交渉に關し小松統監府書記官が韓國司法制度完全ならざるを理由とし[…]したることを打消せり(六日發)

# ●余が觀たる天理教(二)

柳江生

▲天理教の本体

大和の國は山邊郡、春霞靆びく山の奥深くに鎭座ましますといふ「てんりわうの命」は抑も如何なる神樣であらうか、聞けば四百万の信徒を有して耶佛を壓する程の盛況なりと云ふが、抑も亦た何に依つて然るであらうか、僕は天理教研究の第一着歩として何うしても先づ其の本体を研めねばならぬ

天理教の教典に「天地の悠久にして萬物の生成化育息まざる所以のものは神明調攝の天理に依る、宇宙の森羅萬象皆其の靈德の妙用に基かずといふこと無し、而して主宰の神あり分掌の神あり、各其靈德の妙用に依りて神名を表彰す、概して是を天神地祇八百萬神と云ふ、是を以て其靈源に逆ぼれば即ち一神に歸し、其妙用を分てば萬神に亘る、蓋し造化の大原にして萬有の根本也、誰れか尊仰敬事せざらむや、然れども八百萬神悉く其名を稱へて崇拜せむことは人の能くせざる所なり、故に靈德の最も顯著なる十柱の神を舉げて奉祀す、即ち國常立尊、國狹槌尊、豐斟渟尊、大苫邊尊、面足尊、惶根尊、伊弉諾尊、伊弉冊尊、大日孁尊、月夜見尊、是也、之を總稱して天理大神と云ふ」とあるのを見れば天理大神と云ふのは全く十柱の神を一集めにした總稱で、天地の萬物は一として神の惠みに由らぬものはないが神にはそれ〴〵その物〳〵の事を宰どらせたまふ職分がある即ちその妙用に依つてれ名が違ふから、それを悉く覺ねて居て、信心することは出來ない、故にその中で靈德の最も顯著な神を十柱舉げて、これに天理大神と命けたのだと云ふだから天理大神即ち「てんりわうの命」を信心すれば、この十柱の神を信心するに當ると云ふ譯だ、何んと便利な神樣ではないか、

# ●弘濟丸の韓美人

▲誠は送還された淫賣婦

韓國醜業婦送還の事は昨紙東電の通りなるが今其詳報を聞くに去る三日午前○時上海より長崎に入港したる弘濟丸に韓國婦人金彼陽(二三)李年化(二五)松都(一九)の三人ありて何れも髮はハイカラに結び緑、赤、萌黄等に横樣入りの朝鮮服を纏ひ面部及び首筋には薫黛を鍍塗的に施こし船室にては色物の敷蒲團を展ひ丹花の唇を動かして高尚なる日本語を操つる等頗る風變りの婦人なるが此者は豈に謀らんや朝鮮の淫賣婦にして今より四年前芝罘支那町に移住して盛に淫賣を働き居りたるに何處も同じ不景氣の風に吹き荒まれ詮方なく一ケ月前韓國人の男「イークロン」に伴はれて上海蚊口「スレハーンロー」に渡り一と儲けする目論見にて支那人の家屋を借り入れ中なるを早くも總領事廳の知る處となり之れを差止め諭して歸國を勸めたれど婦人等は歸國の旅費をも持たず其の上三百圓計りの負債ありて首も廻らぬ有樣なるより上海駐在日本領事館保護中同館の費用にて前記の弘濟丸にて送還することゝなりたるが船中にても弗且にてもなきやとれ安くない談判を持こまれし乘客もありたりとか

# ●仁川大神宮の例祭

▲盛なる餘興と滊車賃割引

仁川の神輿渡式第一回は昨年三月十一日舉行せられたるが來る十一日更に右例祭を執行せらるゝ筈にて仁川の有志は目下之れが準備に奔走中なるが當日は諸種の餘興も尠からず不景氣挽回の一助ともと有志者は大々的計畫をたて居れるが一方又鐵道管理局に對し京釜線は太田以北京義線は開城以南の各驛より仁川に至る滊車運賃二割引になすべき交渉すゝ筈なりと

▲笑ひの學校を設立す

伊太利人フレーミング氏はマイランドに「笑ひの學校」を設立したるが國民は笑ひの術を眞實に解する人世に甚だ少しと言へり即ち多數の者は笑の調和の法則を尊敬せずして聽者に何等の効力を與へずして笑ふものなりと言ひ又各國々民の笑ひに就ての研究を公にせるが則ち獨逸の笑方は余り聲高くして笑ひの終りにマルミなし英人は笑ひ方甚だ冷淡にして感情なし墺太利人は笑ひの術に於て甚だ巧にして一人が笑へば他人も笑はざるを得ざる程傳染的性質を有す特に維也納の女は其齒甚だ善きより笑ひ方巧なり米人は響き強く笑ひしかも快活の調子あるは笑學校の一年生に編入せらるべき資格あり佛國に於ては笑の術甚だ退歩しつゝあり笑に敏に於ては白耳義のブリュッセル最も多く笑ひマドリットにては笑ひ方甚だ尠しと言へり以上の如き學期を公けにしたるより佛蘭人の笑の稽古にマイランドに赴く婦人甚だ多しと云ふ

# ●日韓和せざる理なし

▲韓太子の三越御巡覽

韓國皇太子には□日、芝離宮よりの御歸途三越呉服店へ成らせられたり、太子當日の御打扮は陸軍の御正服に日韓兩國の最高勳章を佩びさせ給ひ、伊藤統監、高東宮太夫同乘、末松御用掛、趙武官長、金陪從武官供奉午後一時四十分と申すに御着ありて日比專務取締役の御案内にて先づ兒童博覽會へ入らせられ演藝館にて松井源水の曲獨樂に興を催させ給ひ、尚は動物園にて熊、犬、猿等が同棲し居るを御覽あり「喧嘩はせぬか」の御下問に日比氏は決して爭はぬ由申上げしに太子は背き給ひて「獸類でも然うか、日韓人が和親せぬ理はない」と仰せあり、それより種々御巡覽の上三階竹の間にて御休憩後撮影室にて御撮影、御機嫌麗はしく同四時半頃御歸邸相成りたりと

# ●韓人を銃撃す

慶尚南道企海郡進永里の鍛冶職山崎市平(三十)及び雇人須川次郎(二十)同上大津伊太郎の三名は五月一日穀物買入れのため附近村落に出で歸路同所にて不埒にも韓人金炳洛及び金厚洛方にて飼養する鷄を銃殺し錢二百文を投じて逸走したれば多數の韓人は之を追尾し前記の三名を取り圍みしより山崎は發砲して終に金炳洛の頭部に負傷せしめ去三日警察署に拘引されたり

●泥醉者の保護　長崎生れ當時京城本町九丁目に住居せる日雇稼永池平三郎(四十)は一昨夜二時頃本町六丁目街路に大聲を發し喧騷し居るを巡査が認め靜かに歸らしめんとせしを平三郎は巡査に喰つて掛かり亂暴なる行爲あるにぞ止むなく南部署に同行し醉の醒むるを待て放還さる

●擧動怪しき男　福岡縣三潴郡犬塚村當時京城日報の配達夫を爲せる廣重茂二郎(十三)こと云へるは一昨日午前十時頃南山町倭城臺倶樂部附屬の大弓場内を徘徊し其擧動不審なるより巡行の警官に南部署へ同行され取調を受く

●京城大分縣人會　來る八日午後五時より大和町三丁目梅之家に於て京城大分縣人會を開催する筈なるが會費は二圓にして申込所は本町一小川勝平氏外三ケ所なりと

●在韓愛知縣人會　は來る八日午後五時より花月樓に於て開催する由なるが會費は二圓にて申込所は大和町二ノ一大塚勳氏方

●新茶の走り　本町五丁目富士の里茶舗にては新茶の賣出しを初めたるが非常に賣行宜しと云ふ

# 演藝界

●永樂亭　竹本小昇一座の義太夫は木戸無料二十錢の追込とし頗る好評なるが今夜の語り物左の如し尚は大切に安達原三段を總掛合さし釉萩と貞任を一昇が語る由

志渡寺(小□土)布引三(定)鈴ヶ森(團鶴)伊勢音頭油屋(輝美)百度平(一昇)忠九(梶登)完達三(掛合)

▲壽座　新派盛況團一座も廿錢均一なるが午後六時迄の入場者は半額なりと今日の替り狂言『死の白刃燥裂彈』にて役割左の如し

山崎金右衛門(松村)鯱□金太平分三次(小柳)巡查松永正(大山)娘れ梅(藤原)鯱、金木(篠田)家令香川二郎(阿部)刑事近藤(京鄕)四人銀八(田邊)刑事山岡(富士見)監視吉田次郎(高山)家扶稻垣登(中村)愛妾松江實は金太の情婦小堀刑事巡查山口金之助(田宮)



▲京城で納豆を製造してゐる所を御存じの方は本欄まで(八五郎)▲旭町一丁目の豆腐屋にあり(給仕)▲一昇の義太夫は若いに似合はずナカ〳〵上手ですね(義太狂)▲柳江さんは此の頃長唄をならつてゐられるですか(丸子)▲私は性來淺學故に世の粹者に尋ねんと思ふが能く女學生間に菫よ……星よと云ふ言語屢々耳にする是れ何如なる意味を有するや識者の御教示を願ふ(淺學生)▲小生は去る二日の日曜は北小門外小塔洞に遊びましたが彼の地は實に閑雅にして山間に清流あり潺々として逝く嗽ぐべく手洗ふべし桃花の濃艶なる李花の清艶なる梨花の清楚なる巖に倚り谿に俯す老松稚松の間に點綴して居る加ふるに山頂より滾々として清水の淙々の音を立て落つるあり眞に仙境の感がある(遊行生)▲天理教は信じて善しいでしようか(迷羊子)▲仰云る意味が解りませんが斯んな御相談には乘り度いのですが冷かしでは困るイヤ冷かしでも願ひませぬがモ少し詳細御尋ねを願ひたい(小僧)▲此の頃の紙上に縣人會、縣人會と多いことは稀れだ、縣人會なぞご御披的で□く會費廿錢位で日本人會でも開いたら何うだらう▲臀の穴の狹いことも程がある(日本人)▲來る日曜に京城座で歌留多大會があるべし(□□子)▲同好者揃つて出席せらる▲今年は大變魚類が上つた樣です去年などは尺二三寸の鯛が七十錢位ひで買へたものだが此の頃では一圓三十錢位もする何う云ふものでしよう(世帶)



# ●韓語獨習

| 日語 | 韓語 |
| --- | --- |
| 昨日 | オーチェー |
| 一昨日 | クチョックェー |
| 今日 | オヌル |
| 明日 | ナーイル |
| 明後日 | モーロー |
| 毎日 | マイ、ル |
| 前日 | チョーニル |
| 翌日 | イッツンナル |
| 幾日 | メヨッツンナル |
| 何日 | ナノイナル |

●運動會と模擬店　運動會は既報の如く來る九日獎忠壇に於て内部關係官廳の聯合[…]當日會場には[…]ビール、清酒、團子等[…]模擬店を開く筈なり家族は勿論[…]

●[…]來會を歡迎すべしと

●長箭の捕鯨數　咸北道長箭に於ける捕鯨は極めて不漁にて四月二十二日までに漸く二十九頭を獲たるのみなるが[…]來月上旬頃を以て蔚山に引き揚ぐべしと

●碧眼畫伯の入京　畫伯柳地碧眼氏は虎繪を以て有名なる[…]入京目下旭町一丁目の佐藤旅館に滯在中なるが凡そ一ケ月間の豫定を以て揮毫に應ずる筈なるが同氏の虎繪は曾て天覽の榮を得し事ありと

●金山郡金融組合　金山郡にては今回同郡守外八名、豐山郡より二名、會寧郡より二名合計十二名の委員に依り金融組合を組織し本月上旬より實施する事となりたりと

[…]持)▲司法司直の宮にあるものは小料理屋の裏の温突や其の近隣に住居することは避けねば不可ぬ、然うでもない疑ひを受けぬ限りはない(杞憂士)▲私はモウ十日も前に朝貌の種を卸しましたが未だ芽を出さぬ到底これは出んかでしようか(心配生)▲出ぬこども有りますまいが要するに肥料が足りぬのと土質が惡いのと日當りの惡いのと濕氣の不足なのが原因だらうから其の點を改良なさい乾度出ます出なければ私が出して見せます(係)▲此の位列べれば間違ひはないナカ〳〵狡い男と云ふべし(小僧)

●天氣豫報(自六日午後六時至七日午後六時)
北の風曇後晴
五日 最高温度 七〇、九 最低温度 五四、七 (恭氏)

▲無料紹介欄▼

人事部

雇はれたし　家族少なき家を望む十九女　(氏名在社)

雇はれたし　年廿五体強壮相應の會社商店へ雇はれたし　確實保證人あり給料多額を望まず　氏名在社(二四〇)

佐藤コノ　上記の人住所御存知の方は乍御手數京城旭町二丁目池田質店迄御報知を乞ふ(二四五)

女中入用　年齡問はず清潔好きの者身元保證人を要す　南山町一の四七　月報社篠塚

●雇入　十五歳以上二十歳以下丁稚至急入用　龍山元町三　日韓組

●教授　(判読困難)教授す　旭町二の七〇　九目幸介(二五二)

物件部

貸家　若草町一温突一間疊敷二間日本流押込二外に炊事場玄關井戸付家賃二三五〇　若草町一の一二九矢島(二四一)

貸家　若草町一温突二間疊敷二間日本流押込付外に炊事場玄關井戸付家賃二三五〇　若草町一の一二九矢嶋(二四二)

貸家　若草町一温突三間半疊敷一間炊事場押込付家賃二三五〇　若草町一の一二九矢島(二四三)

求貸家　西大門外西小門外方面なる四五十間の韓人家屋を格安にて賃受けたし　氏名在社(二四七)

貸家　南大門附近目抜の場所總二階間數十六疊敷六十五坪造作敷金共百五十圓　旭町一の六十　旭町競賣所

●求貸二階　南大門より本町三丁目迄の所にて眺望のよき二階二間(床、押入付)格安にて借受たし(夫婦者子供なし)　韓國側官吏　姓名在社(二五一)

廣告

大阪新報販賣店變更
舊販賣店　乙巳商行
新販賣店　大成社
右之通販賣所を變更致し迅速確實に配達可申候間、御愛讀之程奉願上候、尤も四月分以降の集金は大成社をして取扱はしめ候間左様御了承被成下候
五月三日
大阪新報販賣部

▲清潔の下宿▼
客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候
壽町二丁目十番戸横小路
(元花屋跡)
かめ屋

▲懇切の下宿▼

醫術開業廣告
五月一日より六丁目共愛社醫院跡にて
眼科
内科
外科
花柳病科
特に眼科は阿木岡士に多年親灸せり
東京醫科大學撰科卒業
同國家醫學講習科卒業
瀧澤喜太郎
瀧澤醫院

金水舍製ラムネ
一等賞ラムネ、ミカン水
昨年の通り純良なるラムネ、ミカン水製造販賣仕候間陸續御愛飲を乞ふ
京城大和町二丁目
漢城衛生藥所長藥劑師　渡邊悦之輔

豫約募集
好機逸する勿れ破天荒の大提供
ピアノ
オルガン
豫約規定
○豫約期限五月十五日迄
○特價臺數ピアノ五十臺
○特價臺數オルガン百臺
○詳細規定は御申越次第
調律及修繕依頼に應す
右臺數に制限あり申込は迅速を要す
東京松本樂器合資會社
韓國京城本町二丁目
松本新吉
小林松之助
四ケ所洋品店　電話三二一番

明治廿年七月創立●京城代辦店　本町四　山口呉服店　電話九
東京火災運送海上保險株式會社
資本金一千萬圓●事務所　京城本町二の三電話一〇六〇番

開業廣告
百花妍を競ひ溫暖掬すべきの候各位益々御清貌之段欣喜不斜候　私共今般有志諸君の御贊助を得て大島町元魚市場跡を改築寄席に致し此の沒趣味なる地を花壇に勝さる樂園たらしめんと慮り御園館と命名し各位の遊覽場に當て五月三日より興業開始として源氏節三根松一座を招聘致し開演仕候間賑々敷御來臨の程奉希上候　頓首
龍山大島町
御園館　主　敬白
電話四二九番

待合　醉月
旭町名古屋二丁目京城横

京城第一の娛樂場
終日の勞を慰せんと欲するには須らく弊座に來り求められよ必ずや興多からん
廿錢均一として毎夜無休
午後六時迄に御越の御方に限り十五錢雨天は半額
電話千百三十七番
京城座

▲營業科目▼
活版印刷、活字鑄造、石版印刷、銅版彫刻、寫眞製版、コロタイプ版、製本裝釘、帳簿類
今般日韓印刷株式會社ヲ日韓印刷株式會社ト改稱致シ左記ノ處ニ營業所ヲ移轉シ一層勉勵仕候間倍舊之御愛顧ヲ奉願上候也
日韓印刷株式會社
本社　京城明治町三丁目　電話(三三番)
東京出張所　東京京橋區南鍋町一ノ十　電話新橋(三九六二番)

新荷着廣告
歐州各國帝室御用品
品質優等、意匠艶麗、
G.D印トルコ金口煙草(百本入・十本入)
右今般多數入荷致候に付精々廉價發賣致候間多少に不拘御用命願上候
外各種百本入、二十本入、十本入とも
追て見本品並に價格表は御申越次第御送附可申上候
仁川本町一丁目
直輸入元　トルコ煙草商會　電話(七一五番)

●正味十六オンスの容量あるは全國輸入の多數ミルク中鷲印を措て他に需むる能はず



轉業御披露
新築落成
當店儀昨年以來櫻井町に於て營業罷在候處今般同櫻井町に新築致居候家屋全部落成致候と同時に母國より藝妓、仲居等別嬪數名新輸入致し五月一日より開業致候間賑々敷御來車被下度奉希候　謹言
開業の祝として五月一日より三日間二割引
海山樓
電話櫻井町九一七八丁目番

東京流
待合
貸席
京城南山町二丁目
電話一〇二五番
おかね

松岡醫院
南山町二丁目
樋村病院跡
電話六七五番
(入院隨意)

諸傘並に提灯類
印入
和洋蠟燭あり
京城明治町一丁目
大島商店

三一館
焦心單志多年爲斯道難於微義奧旨恍然似有得者㸃擊推臆斷啜啜荘洋辭愈溜臆素面輕躉也
京城本町五丁目
易斷所　相教授
通信判斷一件二圓特別二圓

九州セメント
上等生石灰販賣
京城南山町一丁目電話三四四番
山村商店
龍山元町一丁目　電話三四八番
中村運送店

特約販賣　自製
漬物　味噌　醬油
製造元
京城本町五丁目
大上商店
(電話二五一番)
和洋酒、◎精酢、穀物麵類銘茶、罐詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、塩辛各種特約販賣
尚御望に依り商品切手調進仕候

開業御披露
巴壽し並に折詰御好次第
京城壽町一丁目
巴すし
(電話一〇一七番)

會席御料理
本町八丁目
富士見樓

鴨綠江特種木材九州セメント取次販賣
末口一尺八寸以上長さ五間迄其他各種材
京城旭町三丁目、
建築業　柴田芝六
電話五六八番

日本郵船株式會社
仁川出帆廣告
貨物及船客取扱店
仁川海岸通
郡回漕店
電話三九番

●釜山長崎門司神戸行
山東丸　五月九日午後三時出
●大連、太沽、牛莊行
高砂丸　五月二十七日正午時出
●大連、大沽、牛莊行
山東丸　五月二十五日前五時出
●大連、大沽、牛莊行
酒田丸　五月十三日正午出
●釜山出帆、元山、淸津、浦鹽行
立神丸　五月二十六日
御乘船の節、稅關波止場ヨリ本船迄
送迎艀舟可申候送迎船ハ本
船出帆ノ約五十分前ニ解纜ノ事


●新聞料　▲一枚金二錢▲一ヶ月前金五拾錢▲三ヶ月……▲六ヶ月……
●廣告料　金五錢活字十九字詰一行一回……
發行兼編輯人　秋山忠三郎
印刷人　高木久太郎
發行所　京城……京城新報社　電話六六三